こんにちは　日本共産党市会議員　＜議会報告＞

玉本なるみ です

連絡先：日本共産党北地区委員会　☎075 - 432 - 3261

2019月３月②号

議会報告

3月20日に、京都市議会は閉会しました。来年度の予算を議論する市会でした。市長は京都市の状況について「ゆるやかに景気は回復している」「京都の景気動向は大丈夫」と評価しました。市民や業者の営業・暮らしの実態は極めて厳しい状況にあり、消費税増税を前提とした予算を提案し、自民党や公明党などの会派は賛成しました。地下鉄運賃の値上げ、水道料金、各種会館の使用料など、その額はなんと半年分だけで、８億３千万円です。消費税増税は何としてもストップしなくてはならないと実感する議会でした。

玉本なるみ市会議員の質問の報告

国民健康保険について

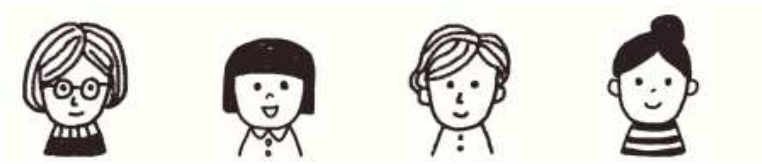
来年度の国民健康保険料は値上げはなかったものの、今後は上げる必要性を示していることに対して、国や京都府、京都市が一般会計から繰り入れをして、高い保険料の引き下げを求めました。さらに、国保は他の社会保険等と違って、子どもが生まれれば、保険料が上がる仕組みになっていることを示し、「子育て支援応援というならば、子どもにかかる保険料はなくすべきだ」と追及しましたが、「実施する考えはない」と冷たい答弁をしました。

介護保険について

制度の根幹部分の介護認定や給付業務を区役所の部署からなくし、民間に委託する方針が出され、認定作業が遅れ、市民の介護サービス利用が遅れる等、問題が起こる可能性を示し、質しましたが、専門職員の確保が困難ということを理由に、方針の撤回をしませんでした。

子どもの医療費支給制度の拡充について

３歳からの１か月の負担上限が９月から3,000円が1,500円になり、一歩前進しますが、京都府内では京都市以外のほとんどの自治体が、中学校卒業まで、窓口負担をほぼ無料にしていることを示しました。子どもの医療費の拡充は市長の公約であっただけに期待の声も多くあったが、無料の拡大がまったくなく、不十分であることを厳しく追及しました。



とうとう、ジュゴンが沖縄辺野古埋め立ての犠牲に・・・

3月19日沖縄県本部半島の今帰仁漁港に特別天然記念物のジュゴンの死骸が打ち上げられました。傷だらけであまりにも痛々しい状況です。ジュゴンの食糧となっている辺野古の藻場が工事でだめになり、西海岸まで餌を探し、命が果てたのだろうと地元の方のコメントです。ほんとに許せません！

3･19　市役所前行動「沖縄に連帯しよう！」

ジュゴンの犠牲のニュースを聞き、力を込めて訴えました。安倍政権の犠牲です。ほんとに許せません。若者を戦争に行かせることも絶対にさせません！

左端：玉本なるみ市議

つぶやき：教育委員会は、**スクールソーシャルワーカー**として、社会福祉士や精神保健福祉士、臨床心理士などの福祉の専門家を学校現場に派遣しています。福祉の目が学校に入ることは重要です。私は一貫して、スクールソーシャルワーカーの配置拡大を求めてきました。来年度は、中学校区内のどこかの小学校に一人配置することになりましたが、週一日のみの配置です。一中学校区の児童生徒数は3,000人を超える学校区もあれば、1,000人程度のところもあります。学校の状況や、配置校、配置日数の拡充等まだまだ課題はたくさんありますが、前進させていきたいと思います。

子どもを取り巻く環境は複雑です。やっぱり、重要なのは一学級数の人数を30人以下にすることです。先生の働き方改革も叫ばれていますが、一番の効果は**少人数学級**です。先生がいきいき働ける学校環境を作ることは、子どもたちの成長発達に直結します。

アンテナ

新たな挑戦へ

今期最後の議会が終わりました。５期２０年、議員としてやってこれたのは、市民の皆さんと共に歩んでこれたからだと感謝しています。

福祉教育の充実に向けて、やり遂げたいことは、まだまだたくさんあります。子どもの医療費の拡充、全員制の中学校給食の実現。安心できる介護保険制度の改善。国民健康保険料の値下げなどなど。

北区の地域では住み続けられる街づくりに向けて、何といっても、市バスの増便やルートの拡充のために力を尽くしたいと思っています。一日２便しかない雲ケ畑地域の　もくもく号」は　せめてもう一本、夕方に走ってほしい」というご要望をたくさんお聞きしました。暮らしていけなくなる危機感ももっておられると感じました。

市長は誰一人、取り残さない社会の実現を」と繰り返し言ってますが、なぜ、わずかな補助金が出せないのか！怒りがこみ上げます。新しい議会に戻ってきて、引き続き、頑張りたいと決意しています！

共産党の寅年三人組です。右から西野（伏見）、玉本（北区）、山本（山科）

ホームページを開設しています。ぜひ、ご覧下さい。http://tamamoto-narumi.jp/